

令和5年度の重点課題

【情意面での課題】

・運動やスポーツをすることが「ややきらい」「きらい」と答えた児童の割合が、男子は7%（前年度3%）であり、女子は5%（前年度4%）であった。  
 ・男女共に、否定的な回答をした児童のほとんどが運動が苦手な児童であった。

【体力面での課題】

○男子

・「50m走」「長座体前屈」において、県平均値かつ全国平均値より低い学年がある。

○女子

・「ボール投げ」において、県平均値かつ全国平均値より低い学年がある。

○全体

・1日の運動時間が30分未満の児童が全校で14.2%であった。

上記の課題を受けて具体的に取り組んだ事項

・各領域に合わせた運動遊びを校内で統一して実施し、体力向上を図る。  
 ・「50m走」においては、リレーやさまざまな動きを取り入れた短距離走を行い走力を高める。  
 ・「長座体前屈」においては、授業の始めに個人や二人組で行うストレッチや「ねこちゃん体操」を取り入れることで、自他の成長を感じ、楽しみながら柔軟性を高めることができるようにする。  
 ○児童会行事  
 ・児童会執行部や体育委員会を中心に、「長縄MUGEN大会」「外遊び紹介」「ランランタイム（持久走練習）」を企画・運営し、体を動かすことへの意欲を高めるようにする。  
 ○外部講師招聘  
 ・陸上競技において外部講師を招聘し、走り方のコツを学んだり、走ることへの意欲を高めたりする。

令和6年度新体力テストの結果 県平均値(令和5年度)・全国平均値(令和4年度)との比較

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシヤトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシヤトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第5学年	18.18	20.50	34.26	41.12	55.21	9.69	156.21	20.68	54.67	第5学年	15.92	19.58	38.00	40.29	47.79	10.42	145.96	14.71	55.58

県平均値かつ全国平均値未満

令和6年度新体力テストの結果 県平均値(令和6年度)・全国平均値(令和5年度)との比較

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシヤトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシヤトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第5学年	18.18	20.50	34.26	41.12	55.21	9.69	156.21	20.68	54.67	第5学年	15.92	19.58	38.00	40.29	47.79	10.42	145.96	14.71	55.58

県平均値かつ全国平均値未満

運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか

男子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い	女子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
第5学年	56.52	43.48	0.00	0.00	第5学年	42.52	57.48	0.00	0.00

学校独自の意識調査

児童が集中して学習したり、元気に運動したりする体をつくるために、年に4回「生活リズムチェック」の取組を行っている。その項目の一つである「外遊びをした」については、全校達成率1学期は、86.1%だった。

重点課題に対応した改善する取組内容及び方法

体育の授業で行う取組内容

○遊びを中心とした「新東小サーキット」を職員間で周知と研修を行い、各領域に合わせた運動遊びを授業の始めに実施する。体力向上とともに運動好きの児童育成を目指す。  
 ・どこでもキャッチ、身体じゃんけん、ねこちゃん体操、飛び石ジャンプ  
 ○「50m走」において、研修を行い、走るだけの運動にならないように「ねこことねずみ」など様々な遊びを取り入れる。

体育の授業以外で行う取組内容

○体育的行事と児童会行事  
 ・長縄MUGEN大会や持久走大会を活用し、児童会執行部や体育委員会で大会の実施や運動のポイントを伝え、児童が主体的に取り組むことができるようにする。  
 ○外部講師招聘  
 ・各運動領域に合わせた外部講師を招聘し、運動のコツを学んだり、運動の意欲を高めたりする。

重点課題

情意面での課題

・運動が好きと答えた児童が100%であった。「好き」と答える児童の割合を増やすために、異学年で遊ぶ機会を増やしたり、委員会や学級で新しい遊びを提案したりして、楽しく運動できる機会を増やす。

体力面での課題

○男子  
 「反復横跳び」「50m走」「ボール投げ」において、県平均値かつ全国平均値より低い。  
 ○女子  
 「長座体前屈」「50m走」「立ち幅跳び」において、県平均値かつ全国平均値より低い。

令和7年度の重点目標値

・運動やスポーツをすることが「好き」と答える児童の割合を、男子57%・女子43%にする。  
 ・男子・女子ともに「50m走」で県平均値かつ全国平均値以上にする。  
 ・男子の「反復横跳び」は県平均値かつ全国平均以上にし、「ボール投げ」は、前回の学年平均値を上回るようにする。  
 ・女子の「長座体前屈」は県平均値かつ全国平均以上にし、「立ち幅跳び」は、前回の県平均値を上回るようにする。